

大分県に特化した高齢者の住まい選びの専門家。おおいた県高齢者住まい選びサポートセンターがお送りするニュースレターです。最新ニュースや老人ホーム情報をお届けします。

注目ニュース

有料老人ホーム 新規参入時の規制検討を

出典 シルバー新報
2025年6月27日号

厚労省は6月20日、過去3回の「有料老人ホームにおける望ましいサービス提供のあり方に関する検討会」での議論やヒアリングで出た意見を「これまでの議論の整理(案)」として示し、後日厚労省ホームページで公表。いわゆる「囲い込み」の対策については、「利用者の選択の自由が保障され、適切なケアマネジメントが行われているかどうか重要」として、ケアマネの独立性・中立性の確保を重視。

参入時の課題としては、住宅型有料老人ホームは届出制のため、事業停止命令などの処分を受けても新規開設が可能で、標準指導指針に強制力がないため、改善に応じない事業者が存在する点を挙げた。届出に対する事前チェックの強化や重大な処分を受けた事業者に対する規制の必要性に触れた。他にも「入居紹介事業者のあり方を行政によるリーダーシップのもとで詰める必要がある」「入居者の保護につながらない場合であっても、経営の継続が困難と見込まれる事業者には、事業停止命令も可能とするための整理が必要」などの意見が挙げた。

成年後見人「終われる制度」に

出典 シルバー新報
2025年6月20日号

判断能力が不十分な人の財産管理や介護サービスの利用契約などを行うための成年後見制度の見直しについて、昨年からの検討を行ってきた法制審議会民法部会は6月10日、中間試案を示した。一旦利用を開始すると判断能力が回復しない限り終了できない現行の制度を「終われる後見」に見直す。家庭裁判所が必要がなくなったと判断すれば利用を終了できる規定を新設。後見人も、被後見人の利益のために必要な場合には交代できるようにする。今後パブリックコメントを行った上でさらに検討を行い、2026年の通常国会へ民法改正法の提出を目指す。

今週のオススメBOOK

以前もご紹介させていただいた本ですが、貸し出しの反響がよく、今回の真愛だよりの内容にも重なっているので、改めてご紹介させていただきます。

弁護士の著者によって、制度の仕組みから実際に質問多かった12例を、マンガで読みやすく、理解しやすい内容になっています。

講談社 中山 二基子＝著 秋田 綾子＝絵

☆無料貸し出ししています。ご興味のある方はサポートセンターまで。



排便検知センサー「おむつCOLOR」

出典 シルバー新報
2025年5月23日号

パラマウントベッド株式会社は、おむつ内の色の変化を識別し、排便を検知する仕組みの「おむつCOLOR」を発売した。スマートフォンのアプリを通じて排便の発生をリアルタイムで通知する。介護職員のスマートフォンに通知されることで、適切な排泄のタイミングが把握でき、職員の負担軽減や、利用者に対するケアの充実が期待できる。また、同社の見守り支援システム「見守りCONNECT」と連携すれば、モニター画面でも表示が可能。



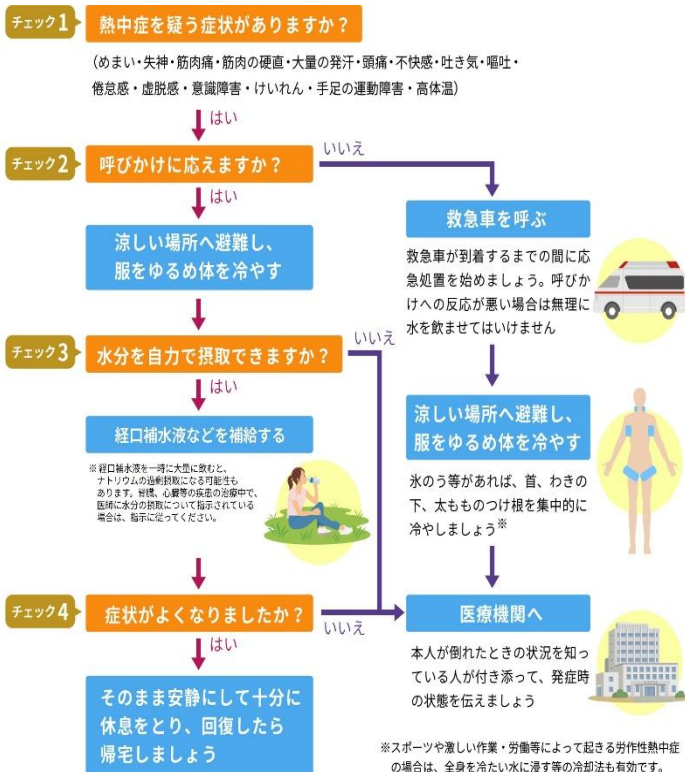
今年も熱中症には気を付けましょう！

出典：厚生労働省

今年は梅雨が早く明け、6月にもかわらず猛暑日(35℃以上)を記録した都市もありました。いつでもどこでも誰でも条件次第で熱中症にかかる危険性がありますが、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気を付けることで防ぐことができます。

- ・水分をこまめに取る
 - ・塩分をほどよく取る
 - ・睡眠環境を快適に保つ
 - ・バランスの良い食事を取る
 - ・気温と湿度をいつも気にする
 - ・日差しを避ける
- 等々あります。

それでも熱中症が疑われるときは、右図のような応急処置を行いつつ、すぐに医療機関にご連絡を。



編集後記：おかげさまで、真愛だよりがついに Vol.100 を発行することが出来ました！！ これからも少しでも皆様のお役に立てるような情報を発信していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願いいたします。 賀束

おおいた県高齢者住まい選びサポートセンター- 0120-33-1765 月曜日～金曜日 (9:00～18:00)

社名 : 株式会社真愛
代表者 : 後藤 英治
サポートセンター : 〒870-0855
所在地 : 大分市豊饒2丁目11番11号
電話番号 : 097-579-6801
FAX番号 : 097-579-6803
ホームページ : <https://www.shinai-sc-oita.com>

